

JA だより



—自然のめぐもりと暮らしたくて—



北海道市場サマーセール上場の風景



コロナに負けず、大盛況

HBAセレクション、サマーセール

コロナ禍で例年行われていたトレーニングセールが中止となり、今後が不安視されていた軽種馬北海道市場でしたが、8月24日にセレクションセールが、8月25日～28日にかけてはサマーセールが無事開催され、大いに賑わいを見せました。

市場では、一般来場者については入場できず、入場前には検温の実施、マスクの着用等の対応を行っており、至る所に消毒用のアルコールが設置されておりました。

またソーシャルディスタンスの確保として、場外での購買席が準備されておりこちらからも積極的に取引がされていました。

セリの流れとしては順番が近くなるとまず、屋外パドックを周回します。その後に、屋内パドックに移動し、順番が来るとセリ会場に入るとい形になっています。また、順番に関わらず、購買者の要請によっては厩舎内の馬を外に出して見せる等の対応を行っていました。

馬の性格も様々で、人についてせっせと歩く馬もいれば人に引っ張られながらもあくまで自分のペースでのんびり歩く馬、写真を撮られると機嫌が悪くなる馬などが見られました。

コロナ禍ではありましたが非常に多くの購買者の方々にご来場いただいております。年齢の若い方も多くいました。価格につきましては、セレクションセールでは昨年の平均価格より300万円以上、サマーセールでも100万円近く高く、静内産馬におきましてはサマーセールで昨年の平均価格より200万円以上も高く購買いただき、非常によい結果でセリを終えられました。

来年の市場開催についても、このコロナ禍次第で不透明な状況ではありますが、感染予防等今出来ることを実践して行きましょう。



場外購買者席



屋外パドック



屋内パドック



セリ前で興奮気味の様子です



セリ

軽種馬 市場取引成績

(2020年度
静内産馬市場成績)

●2020年度静内産馬市場成績

2020年度における各市場ごとの取引成績は以下の通りとなっています。

全市場の合計については、前年度対比で売却頭数は14頭増加の411頭(牡227頭・牝184頭)、売却率は2.1%低い、77.0%(牡80.8%・牝72.7%)、売却総額は215,700千円増加の3,691,000千円(牡2,695,700千円・牝995,300千円)、平均売却価格は227千円増加の8,981千円(牡11,875千円、牝5,409千円)という結果になりました。

市場名		上場頭数 (頭)	売却頭数 (頭)	売却率 (%)	売却総額 (千円)	平均価格 (千円)
HBAトレーニングセール (サラ2歳)	牡	—	—	—	—	—
	牝	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—
セレクトセール2020 (サラ1歳)	牡	19	15	78.9	476,000	31,733
	牝	5	5	100.0	146,000	29,200
	小計	24	20	83.3	622,000	31,100
セレクトセール2020 (サラ当歳)	牡	23	21	91.3	529,000	25,190
	牝	4	1	25.0	10,000	10,000
	小計	27	22	81.5	539,000	24,500
HBAセレクションセール (サラ1歳)	牡	43	38	88.4	672,900	17,708
	牝	17	15	88.2	178,000	11,867
	小計	60	53	88.3	850,900	16,055
HBAサマーセール (サラ1歳)	牡	113	85	75.2	687,100	8,084
	牝	88	62	70.5	351,600	5,671
	小計	201	147	73.1	1,038,700	7,066
HBAセプテMBERセール (サラ1歳)	牡	47	37	78.7	220,100	5,949
	牝	79	56	70.9	195,300	3,488
	小計	126	93	73.8	415,400	4,467
HBAオータムセール (サラ1歳)	牡	36	31	86.1	110,600	3,568
	牝	60	45	75.0	114,400	2,542
	合計	96	76	79.2	225,000	2,961
合計	牡	281	227	80.8	2,695,700	11,875
	牝	253	184	72.7	995,300	5,409
	合計	534	411	77.0	3,691,000	8,981
前年度対比		+32	+14	-2.1	+215,700	+227

選果場より

10月上旬にミニトマトの出荷量がピークを迎えた選果場でしたが、中旬には一段落つき、下旬からは午前中で選果業務が終わる状況となっております。

ミニトマトについては、抑制の生育期の気温が非常に高く、花が飛んでしまったため、実がならず、10月末の段階で前年より4%ほど収量が少ない結果となっております。

きゅうりは例年10月が出荷のピークであり、今年度は10月末時点でkg単価は昨年よりも2~3割高く推移しています。出荷量は2%増です。

そして今回、きゅうりの選果の様子をご紹介します。きゅうりは大玉トマト同様、機械での選果でなく人の手での選果になります。箱の中には酸化防止のビニールが入っており、写真のように綺麗に並べて梱包されます。曲がりの少ないものを秀品としており、多少曲がりのある優品、○品については、考えて詰めなければ箱の蓋が閉まらなくなります。主に大玉トマトを選果しているパートさんがきゅうりの選果も担当しており、ベテランも多いため滞りなく選果作業が進んでいきます。

今年の選果業務も大詰めとなっております。気温も下がってきてますので体調管理に気を付けましょう。



選果の様子です



上から秀品、優品、○品です。



箱の中身です

牧野退牧

新ひだか町静内地区川合牧野団地からの退牧

10月29日~30日、新ひだか町静内地区川合牧野団地に入牧していた乳牛75頭が無事、生産者の元に帰りました。

今年度の退牧時の目標として1頭当たり150kg以上の体重増としておりましたが、1頭当たり133kgの体重増となりました。春に気温が低かった影響により青草の量が例年より少なかった為ではありますが、定期的な牛の牧区移動の他に、管理人単独でかなり頻りに牧区移動を行っていただいたことで青草を満腹に食べることが出来、5か月半での体重増としては満足のいく結果となりました。なおホルスタイン種の月平均の体重増は20~25kg程度です。

また、例年、ダニの媒介するピロプラズマ病に感染し貧血状態となり途中退牧を余儀なくされる牛が一定数ありますが、今年度は1頭のみ退牧となりました。ほかの退牧した牛については市場上場や分娩間近であるためです。

そして、受胎率については71%とホルスタイン種の平均受胎率60%を大きく上回っており、昨年同様の好結果となりました。この点については、2~3週間に1回の衛生検査実施による健康状態の把握やダニ除けの薬の塗布、空腹のストレスもなかったことが大きく寄与していると考えられます。



来年も多くの入牧お待ちしております。

素牛の体重測定

新ひだか町静内和牛生産改良組合では出荷適期となった素牛の体重測定を全頭実施しており、月初に体重測定を行い、市場申し込み、そして来月市場に上場という流れになっております。

体重測定は農協職員と改良組合員数名で各戸巡回し行っております。この取り組みで出荷適期に適正な体重で出荷が可能となり、個体ごとの体重のばらつきも少なくなることから購買者からの評価が高く、他の地域との価格差にも繋がっております。

体重の測り方は畜産試験場が作成した体重早見表というものがあり、そこに胸囲を当てはめて推測します。胸囲が156cmの去勢牛は体重302

kgとなるようです。併せて、腹囲も計り、腹囲が胸囲の1.2倍程度あれば発育が良く、胃の容積もあることから、販売後も餌を沢山食べて大きくなれる素牛であることがわかります。

今後も購買者から喜ばれる素牛づくりを行っていきますので応援よろしくお願い致します。

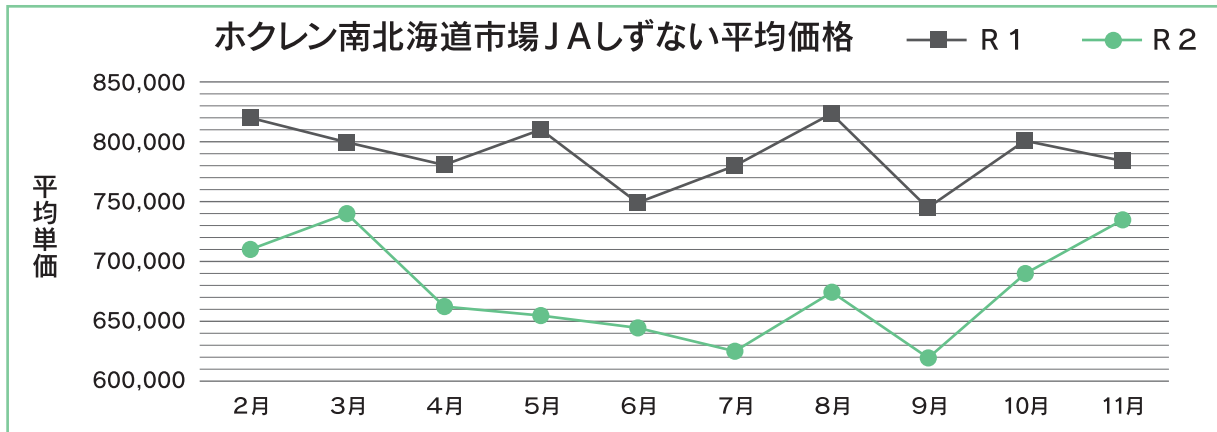


黒毛和牛素牛 市場販売成績 (令和2年8月市場~11月市場)

ホクレン素牛市場は10月までは苦戦していましたが、11月市場では昨年平均に近い販売単価となりました。
※取引結果については、安平町・ホクレン南北海道市場でのもの。(取引価格は税込み)

市場		販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
8月	去勢	39	28,058	719,428
	めす	31	19,422	626,503
	計	70	47,479	678,276
9月	去勢	54	33,994	629,526
	めす	22	13,193	599,700
	計	76	47,188	620,892

市場		販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
10月	去勢	59	44,899	760,995
	めす	29	15,782	544,197
	計	88	60,680	689,550
11月	去勢	33	26,556	804,733
	めす	39	26,305	674,497
	計	72	52,862	734,189



J Aしすない青年部・女性部活動

J Aしすない青年部・女性部ではこのコロナ禍において、少しでも皆様のお役に立ちたいと様々な活動をしております。

青年部ではミニトマト魅力を伝える紹介動画、農の魅力コンテストに参加し農業で支えようをキーワードに30秒CMを作成しました。



ミニトマト紹介動画



ミニトマト
紹介ポスター



農の魅力コンテスト
30秒CM



女性部では、このコロナ禍において日々地域の医療を支えている病院9棟にミニトマト「太陽の瞳」を寄付しました。



ハロウィン2020



このコロナ禍において、毎年恒例行事であったJAしずない青年部主催のハロウィンも中止となってしまいましたが、少しでもハロウィン気分を味わっていただきたいとの思いから、お化けかぼちゃを加工し、JAしずない本所、北海道信連しずない代理店玄関を飾り付しました。



今のJAしずない青年部にできることを考えて活動しております。また、併せてハロウィンの飾り付け動画も作成しましたので、お時間ある時にでもご視聴していただけたらと思います。



ハロウィンの飾り付け動画のQRコードです
<https://www.youtube.com/watch?v=e1LuQWZQFK4>

理 事 会 報 告

7月理事会 (30日)

1. 令和2年度 軽種馬生産基盤整備対策(担い手機械リース)事業(案)について
2. 令和2年度 内部監査計画について

8月理事会 (31日)

1. 令和2年度上半期事業実績について
2. 令和2年度上半期の監査結果について
3. 規程類の変更(案)について
4. 令和2年度 軽種馬生産基盤整備対策(機械リース)事業(案)について
5. 令和2年度 優良繁殖牝馬導入促進事業(案)について
6. 2020 農業まつりについて

9月理事会 (28日)

1. 令和2年度 軽種馬生産基盤整備対策(機械リース)事業(案)について
2. 令和2年度 軽種馬生産基盤整備対策(放牧地等整備)事業(案)について

10月理事会 (26日)

1. 規程類の改正(案)について
2. 組合員による持分の譲渡について
3. 出資金の減口について



トラクター自動車 向け共済

トラクターの 保証は 大丈夫ですか

運転が上手なベテランの方は安心かもしれませんが、運転が心配な同居のご家族(免許取り立ての方・ご高齢の方など)や従業員の方が運転されるときは、大丈夫ですか？ 実際、ご家族や従業員の方が運転中のトラクター事故が発生しています。

脱輪・横転事故

夜間の路肩が見にくかった。などの理由以外としては、わき見、運転操作誤りなどの運転未熟が原因の事故が多く発生しています。



飛び石事故

作業機が巻き上げた石が、運転席のガラスを破損させる事故が発生しています。ベテランの方も回避は困難です。



被けん引作業機と他物との事故

トラクターでけん引している作業機と電柱や立ち木などが接触する事故が後をたちません。うっかりが原因です。

自動車共済の内容やご相談については、JAしずない共済課にお問い合わせください。

JAしずない ☎ 0146-42-1053 (共済課 直通)